

愛知県環境影響評価審査会尾張北部ごみ処理施設部会 会議録

- 1 日時 2020年（令和2年）12月7日（月）午後3時から午後4時5分まで
- 2 場所 愛知県庁本庁舎 6階 正庁
- 3 議事
 - (1) 尾張都市計画ごみ処理場（一般廃棄物処理施設）尾張北部環境組合ごみ処理施設整備事業に係る環境影響評価準備書について
 - (2) その他
- 4 出席者
 - (1) 委員
佐野部会長
【オンライン出席】
上島委員、東海林委員、中野委員、中山委員、西田委員、葉山委員、櫃田委員、義家委員

（以上9名）
 - (2) 事務局
環境局：
小野技監、加藤環境政策部長
環境局環境政策部環境活動推進課：
永井担当課長、戸田課長補佐、国立主査、岩川主査、岡田主事

（以上7名）
 - (3) 都市計画決定権者及び事業者等
7名
- 5 傍聴人
なし
- 6 会議内容
 - (1) 開会
 - ・ 会議録の署名について、佐野部会長が西田委員と櫃田委員を指名した。
 - (2) 議事
 - ・ 報道の傍聴があり、資料の一部に希少な動植物の位置情報が含まれていることから、佐野部会長が会議の非公開について委員に諮り、当該部分の審議に限り、会議を非公開とすることとした。

ア 尾張都市計画ごみ処理場（一般廃棄物処理施設）尾張北部環境組合ごみ処理施設整備事業に係る環境影響評価準備書について

 - ・ 資料2から資料5までについて、事務局から説明があった。

<質疑応答>

【西田委員】資料5に記載されているが、木曾川の南側にあるアベマキなどの貴重な二次林がなくなることによって、ホンドキツネにとっては厳しい状況になることが明らかである。環境保全措置として、代替の営巣場所を検討しているが、二次林の劣化がかなり心配である。このため、資料5に記載されている動物、生態系の留意事項を強調したような部会報告をまとめていく必要がある。

【事務局】指摘を踏まえ、今後、部会報告（案）を検討したい。

【葉山委員】ホンドキツネの代償措置として、営巣可能な場所の説明があった。結果的には、冠水する可能性が低いというレベルであり、完全に冠水しない場所にホンドキツネの営巣場所を確保することができないことが明らかになった。現在は、堤防の内側の冠水しない場所に営巣地があり、そこが改変されてしまう。周辺で営巣可能な場所を確保する環境保全措置を講じるとしているが、事業実施区域内でも営巣場所を確保できないか。代償措置の検討の中に、そのような対策を組み込むことについて、指摘をしていただきたい。

【事務局】国土地理院の地図で標高を確認すると、現在の営巣地が含まれる事業実施区域は30mから33mまでであり、候補地Cと同じくらいの高さになっており、冠水リスクという点では現在の営巣地に近いと考えられる。しかしながら、前回いただいた営巣に適した環境を持つ候補地が複数あることが望ましいとの指摘と、今いただいた指摘を踏まえ、今後、部会報告（案）を検討したい。

また、事業実施区域内において、ホンドキツネの営巣場所を確保できないかという指摘については、次回、対応についてお示ししたい。

【櫃田委員】景観に関して、事業実施区域は住宅地や多くの人々が利用する公園に隣接していることから、積極的にデザインや素材、色調を検討するという方向性を持っていただくことはできないか。施設ができることにより、周りの環境や視点も色々な面で大きく変わってくると考えられる。北名古屋市においても、河川沿いの住宅地の中にごみ処理施設が建設されたが、色調等が良くて違和感がない。景観の点において、デザインや色調等の効果は大きいいため、なるべく早い段階でよく似た施設等の実態を調査し、その施設の環境や見え方等を考えた上で、景観への影響について検討いただきたい。

【事務局】本事業においては、まだ建物の色彩等は決まっていないが、環境保全措置として色彩等に配慮するなどの措置を講じることとしている。具体的なデザイン等は、これから請負業者が決定していく中で検討していくこととされているため、指摘を踏まえ、他事例等を調査した上で検討するよう事業者を指導する。

【佐野部会長】岐阜県環境影響評価審査会において、ホンドキツネの繁殖期や子育て

期を避けて工事を開始することでホンドキツネが移動する猶予を与える必要があるとの意見があった。この点について、部会報告に盛り込む必要はないか。

【事務局】指摘を踏まえ、今後、部会報告（案）を検討したい。

- ・ 報道の退出後、議事を再開し、希少な動植物の位置情報に関する審議を行った。
- ・ 資料2について、事務局から説明があった。

<非公開での質疑応答>

【葉山委員】

【事務局】前回の審査会での指摘を踏まえて検討を行った。評価書では、今回お示ししたオオタカの行動圏解析や樹林地の改変率の解析なども含めて、予測・評価を行っていくよう事業者を指導する。

- ・ 報道の再入室後、議事を再開した。

イ その他

- ・ 特になし。

(3) 閉会